

令和7年度 経営協議会（第4回）議事要録

日 時 令和7年11月12日（水）13時30分から15時00分

場 所 3号館2階第1会議室

出席者 【委 員】 吉本学長（議長）

赤松委員、小畠委員、京藤委員、鈴木順也委員、西本委員

堀内委員、増田委員、真下委員、亀井委員、山下委員、森田委員

【陪 席 者】 白須監事、速見監事、乾顧問、

総務企画課長、人事労務課長、財務課長

議題1. 令和7年人事院勧告等に基づく国立大学法人京都工芸繊維大学職員給与規則等の一部改正について

真下人事担当理事から令和7年人事院勧告等に基づく国立大学法人京都工芸繊維大学職員給与規則等の一部改正について資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

・今年の人事院勧告では年功的な昇給をやめ、能力・成果重視に移行することも提言されているが、このような仕組みはすでに導入されているのか？

→教員においては、教育・研究の成果を反映する評価制度を導入している。事務職員においては、評価が高い職員は同世代より早く昇進・昇給するなど、能力・成果重視の仕組みを既に取り入れている。

議題2. 令和8年度予算編成方針について

真下財務担当理事から令和8年度予算編成方針について資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

・財政基盤確保の観点から、授業料の値上げについて検討しているのか。

→現在のところ授業料の引き上げは検討していない。学費引き上げは学生への経済的負担が大きく影響するため、現行水準を維持しつつ、他大学の状況を見て検討する方針である。

議題3. 全学外部資金獲得貢献表彰制度の創設について

真下人事担当理事から全学外部資金獲得貢献表彰制度の創設について資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

・寄附金を積極的に募る取り組みは行っているのか。

→寄附金の募集については、本学公式ウェブサイトの特設ページによる発信に加え、関係者へのパンフレット配布などを通じて、広く周知に努めている。また、遺贈の受け入れ態勢を整えたところである。企業向けには、ネーミングライツも活用しており、既に実績も上がっている。今後も個人・企業双方からの寄附や支援を積極的に推進していく方針である。

議題4. 役員期末手当について

真下人事担当理事から役員期末手当について資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

配付資料

- 資料1 職員給与規則等の改正の概要 他
- 資料2 令和8年度予算編成方針について (案)
- 資料3 全学外部資金獲得貢献表彰制度の創設について (案)
- 資料4 役員期末手当について (案)
- 参考資料 令和7年度経営協議会開催日程 (予定) 他
- 別添資料 「新聞記事」、「環境安全報告書 ダイジェスト版 リーフレット」